



れています。令和3年度の比率について審査を受けた結果、いずれも基準値内で問題はないとの結果でした。健全化判断比率は、実質赤字比率は実質赤字額がなかったためバー表示となっています。連結実質赤字比率についても連結実質赤字額がなかったため、同様にバー表示となっています。実質公債費比率は、0.3ポイント改善の1.4%、将来負担比率は10.8ポイント改善のマイナス4.5%となったため、バー表示となっています。将来負担比率がマイナスとなったのは、初めてです。資金不足比率は、該当する下水道事業会計での不足額がありませんので、バー表示となっています。この結果は、令和4年狛江市議会第3回定例会招集日の行政報告にて議会に報告します。

市 長            その他ありますか。

部 長            令和4年狛江市議会第3回定例会についてです。前定例会と同様、換気やマスク、手指消毒等、新型コロナウイルス感染症感染防止対応をしながら実施します。今回も登壇は行わず自席での発言とします。座席については、議員は距離を空け、8月1日の臨時会と同じ席となります。理事者側は通常どおりとします。一般質問の時間ですが、議員1人の持ち時間は通常のとおり答弁を含めて80分までです。決算特別委員会についても、通常のとおり議員1人当たり60分とし、時間管理については会派ごとのプール制となります。

                  続いて、インターネット中継字幕対応音声認識システムについて説明します。第3回定例会から本会議及び予算・決算特別委員会のライブ中継中にUDトークというアプリを活用することで、視聴者の方が自ら所持しているブラウザやスマートフォン等の端末に、本会議等で発言された音声を字幕配信します。本会議開会中に狛江市のホームページの「市議会」のコンテンツ「インターネット中継」の下の「インターネット中継(字幕配信)」にアクセスしていただきます。ブラウザであれば表示されている該当のURLをクリックするか、アプリであればスマートフォン端末等にアプリUDトークをインストールの上、2次元コードを読み込みます。利用者はインターネット中継と字幕画面の2画面で視聴することになります。公開は8月29日の本会議初日となります。

                  なお、文字の大きさや中継との時間差等、字幕の表示方法等については、視聴者が自身の状況に合わせ、調整をお願いすることとなります。UDトークは音声の認識により、字幕を配信しているため、滑舌の具合や言い間違い等により、誤った文字が表示される場合があります。事務局としてはアプリの基本機能とのバランスを考えつつ、用語登録等を適切に行い、認識精度を上げていきます。周知については、広報こまえ9月15日号及び市ホームページに掲載します。

市長 音声認識のため、発言者は早口にならないように注意してください。

市長 他にありますか。

部長 インターンシップの実施についてです。中央大学、日本大学、成城大学及び大正大学の学生、計10名に対し、インターンシップを実施します。受入先及びそれぞれの大学の実施期間は資料のとおりです。実習生に対しては、単なる職業体験に終わらず、行政の役割やそれぞれの業務が、市の計画・施策にどう位置付けられているか、目的は何なのか、根拠となる法律はどうなっているのか等も理解してもらえよう指導をお願いします。また、実習生に公務員という仕事の実態を理解してもらい、狛江市を知ってもらうことで、将来就職を考える際の選択肢の一つにしてもらうとともに、職員が実習生の指導を行うことにより、職員自身も成長することを期待しているため、若手職員が積極的に関わることができるよう、協力をお願いします。新型コロナウイルス感染症対策としては、学生にはインターンシップ期間中の毎日の検温を義務付けるとともに、途中で体調不良となった場合は中止とすることとしています。また、個人情報の取扱いや実施中の態度については、大学側でも十分に注意・指導しているところであり、職員課においてもオリエンテーションの際に実習生に対して説明しますが、各職場においても、適宜指導をお願いします。

市長 他にありますか。

部長 市職員のマイナンバーカードの取得についてです。マイナンバーカードは、令和4年度末までにほぼ全国民に行き渡ることを目指して、政府全体で普及促進に取り組んでいるところであり、狛江市においても取得促進のため令和4年3月に小田急線高架下の店舗に狛江市マイナサポートセンターを開設し、マイナンバーカードの申請サポートやマイナポイントの手続等、市民に寄り添った取組を進めているところです。しかし、令和4年6月末時点における市民へのカードの交付率50.2%に対し、市の職員の取得率は48.2%と市民を下回っている状況です。市民に対して取得を促す行政としては、由々しき状況であり、カードを取得をしていない職員においては、カード取得の趣旨を良く理解いただくとともに、新型コロナウイルス感染症への対応を通じ、改めて、地方行政を含む社会全体のデジタル化が強く求められているため、地域のデジタル化を推進していく観点からも、住民に身近な行政を担う基礎自治体において、職員自らが率先してマイナンバーカードを取得するようお願いします。今後、取得推進のため、市民課と職員課で連携し、会計年度任用職員を含めた職員に対する申請のサポートを実施します。詳細については、別途事務連絡を発出します。また、令和4年9月末の取得状況を東京都へ報告するため、職員課から全職員を対象に、改めて調査を実施しますの

で、回答に協力をお願いします。

市 長 他にありますか。

部 長 第48回狛江市消費生活展「くらしフェスタこまえ2022」の開催についてです。狛江市の消費者行政の一環として、市民が日常生活を消費者の立場で考える機会や市民団体等における活動の発表の場を提供するため、9月17日の午前10時から午後3時まで、えきまえ広場にて開催します。主な事業内容については、18団体による出展ブースを設け、それぞれパネル展示やグッズの配布、クイズ等を実施します。また、ゴミにならないオールプラスチックで作られたリサイクル傘を制作できるワークショップを計4回実施するとともに、各出展ブースにスタンプを配置し、スタンプを4つ集めていただき、景品と交換するSDGsスタンプラリーの3つの内容を実施予定です。本事業は、市民一人ひとりが市民団体等の活動発表の場を通して、消費者として考える機会を提供するとともに、持続可能な社会をつくるため、SDGsのテーマに沿い、各団体による出展ブースやワークショップ等においてもSDGsのゴールに関連付けて市民へ啓発します。広報こまえ9月1日号、チラシ配布及び市ホームページへの掲載により周知を図ります。

市 長 SDGs等に視点を広げることによりエコまつり等、他のイベントとの差別化が難しくなりますので、イベントのあり方を整理してください。他にありますか。

部 長 狛江市環境イベント第50回こまエコまつりの開催についてです。狛江市民一人ひとりの環境問題に関する理解を深め、環境保全に関する活動意欲を高めるための環境イベント第50回こまエコまつりを、9月17日及び18日の午前10時から午後3時まで開催します。会場は、市庁舎、市民ひろば、防災センター及び市民センターです。こまエコまつりでは、環境保全をテーマにした多様なブース出展のうち、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロを目指す「狛江市ゼロカーボンシティ宣言」を令和3年4月に行ったことから、家庭の電気を再生可能エネルギー電気に切り替えるキャンペーン、今後の気候変動の様子をシミュレーションできるデジタル地球儀の展示、地球温暖化の影響を疑似体験できるVRシステム等、脱炭素社会の実現に向けた意識啓発、行動変容を促す内容を盛り込んでいます。本件は8月24日にプレス発表予定であり、その他、市ホームページ掲載、SNSの発信及び全戸配布となるこまエコ通信で周知を行います。また、第2期こまえ子ども・若者応援プランにもあるように、体験の貧困という問題に環境部としてもコミットするために、全戸配布しても届きづらい子どもにも周知できるよう担当課と連携していきます。

市 長 消費生活展は令和3年度も実施しているところ、こまエコまつりが3年ぶ

りの開催となった理由は何でしょうか。

部 長      こまエコまつりは通常6月開催としており、令和3年度は緊急事態宣言等の影響があったものです。

市 長      他になければ、以上で本日の庁議を終了します。次回の庁議は、8月30日午前9時00分から開催します。